

PRIMEQUEST

Emulex 製ファイバーチャネルカード

ファームウェアアップデート手順書

v10.2.405.32



●目次

1. 本書について	3
2. 必要な部材	3
3. 対象製品	3
4. 対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容	3
5. 注意事項	3
6. 作業概要と作業時間(兼チェックシート)	4
7. 対象カードのファームウェア版数確認	5
8. 対象カードのファームウェアアップデート	8

1. 本書について

本書は、Emulex 製ファイバーチャネルカードの作業手順について記載しています。

本書に従い作業をお願い致します。

- ・ファームウェア版数の確認方法
- ・ファームウェアアップデート方法

2. 必要な部材

以下の部材をあらかじめ準備し、作業前に不足が無いことを確認してください。

項	用意するもの	備 考
1	ファームウェアアップデート手順書	本書 『Emulex 製ファイバーチャネルカード ファームウェア アップデート手順書.pdf』
2	ファイバーチャネルカード ファームウェア アップデートツール(FW:10.2.405.32)	Iso image 『EML-FC_TOOL_V10240532.iso』

3. 対象製品

品名	型名	FC カード名称
シングルチャネルファイバーチャネルカード(16Gbps)	MC-0JFC71/7L	LPe16000
デュアルチャネルファイバーチャネルカード(16Gbps)	MC-0JFC81/8L	LPe16002

4. 対象ファームウェアおよびファームウェアの修正内容

提供時期	ファームウェア版数	修正内容
2014/2	1.1.43.202	・初回出荷
2015/1	10.2.348.18	・Completion Timeout 修正 ・RHEL6U5 対応
2015/2	10.2.405.13	・ストレージ装置との直接接続で、16Gb/s での 通信ができない不具合を修正
2015/5	10.2.405.32	・RHEL 6U6 / RHEL 7U1 に対応

5. 注意事項

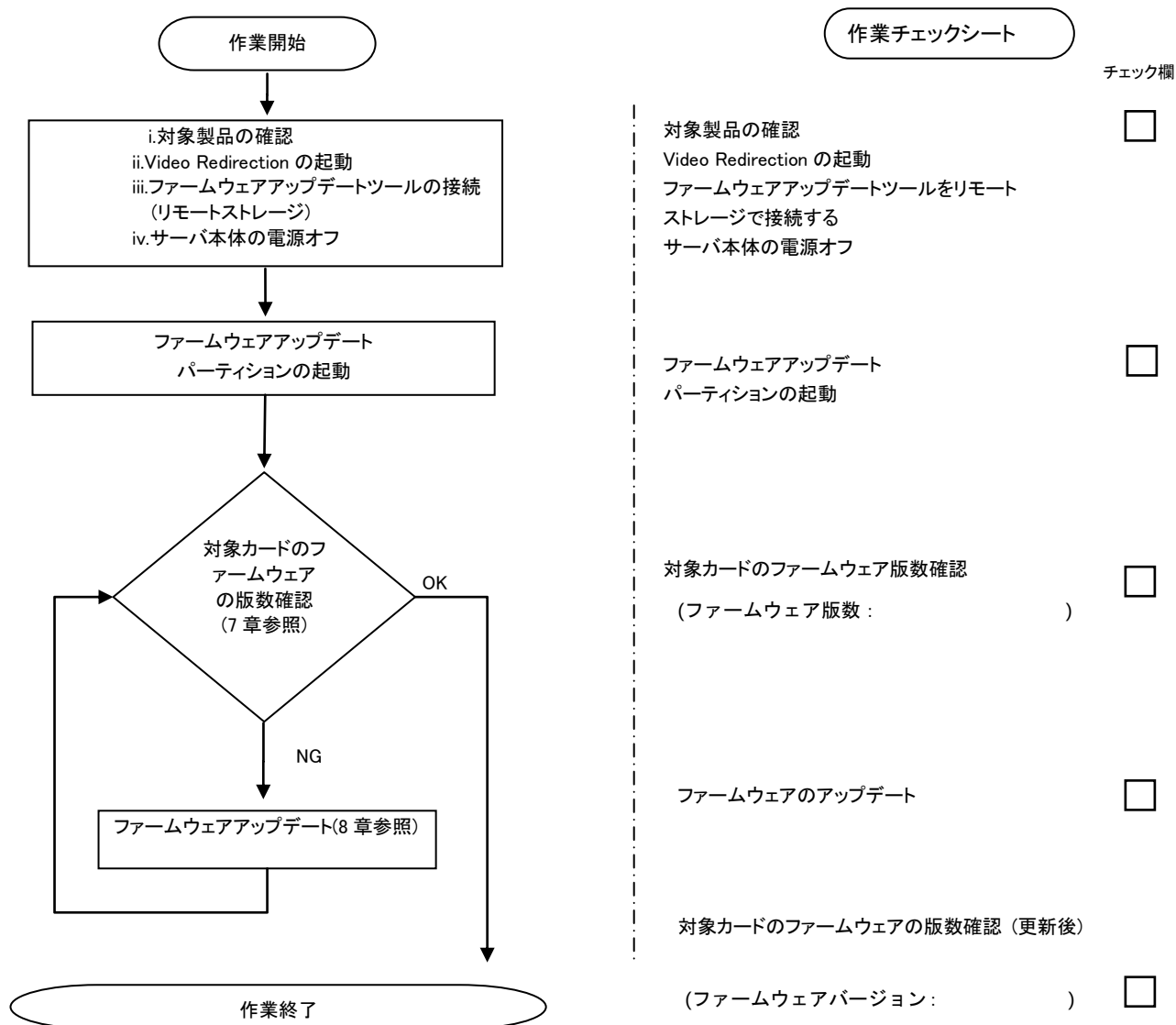
作業中の予期せぬ電源切断およびリセット等の禁止

ファームウェアアップデート中に予期せぬ電源切断やリセット等を行うと、各カードが動作しなくなることがあります。

**手順の中で明記されているタイミング以外での電源の切断および
システムリセットは、絶対に行わないでください。**

6. 作業概要と作業時間(兼チェックシート)

ファームウェアのアップデートに必要な事前準備および更新作業手順のフローです。
 作業の進捗チェックにお使いください。アップデート作業時間は、20分～30分に加え、
業務停止・システム停止等の事前準備および、アップデート完了後の正常稼働確認時間が必要となります。
 ご使用のシステム毎に必要な所要時間を考慮の上、作業時間をお見積りください。



7. 対象カードのファームウェア版数確認

- (1) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を切断します。
- (2) アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージ接続します。
- (3) アップデート対象カードを搭載したパーティションの電源を投入します。
WEB-UI の [Partition] → [Power Control] → [対象パーティション] → [Power ON] および [Force boot into EFI Boot Manager] を選択し、[Apply] を選択します。

Model: PRIMEQUEST 2800E2
Part Number: [REDACTED]
Serial Number: [REDACTED]
Status: Normal

System Partition User Administration Network Configuration Maintenance

>Partition >Power Control

Power Control

Select a Power Control option for one or more partitions, then click the Apply button to take effect.

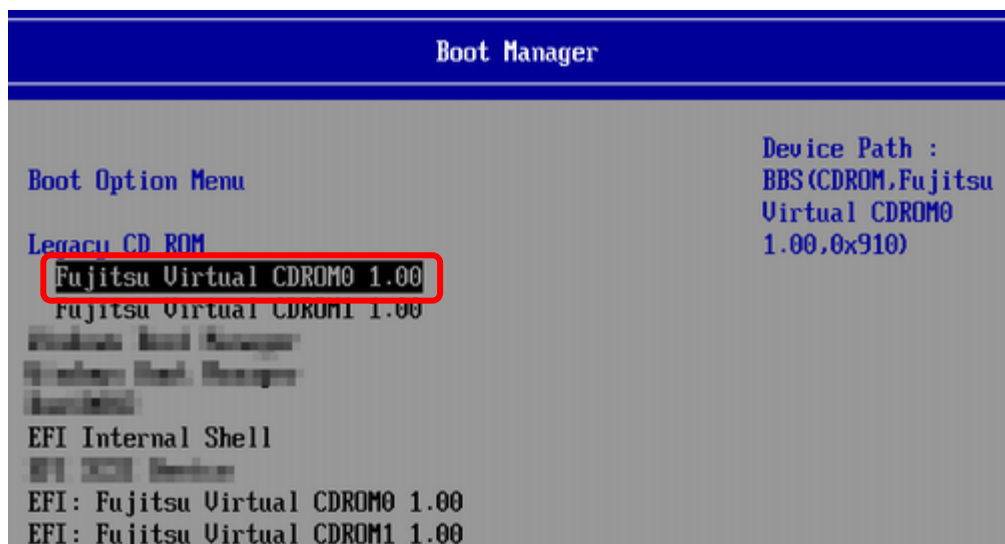
#	P#	Partition Name	Power Status	System Progress	Power Control	Force Power Off Delay
0	-	PS-BIOS/BIOS	Standby	Power Off	Power On	Force boot into EFI Boot Manager
1	-	PS-BIOS/BIOS	On	OS Running	(Not specified)	No Override
2	-	PS-BIOS/BIOS	Standby	Power Off	(Not specified)	No Override

Apply Cancel

- (4) Boot メニューが起動したら [Boot Manager] を選択します。



- (5) アップデートツール(iso image)をリモートストレージ接続したドライブを選択します。



- (6) 自動的に Update Tool が起動し、次のように表示されます。

```
ISOLINUX 3.51 2007-06-10 Copyright (C) 1994-2007 H. Peter Anvin
Update Tool is now booting!boot:
Loding vmlinus.....
```

※環境によっては、以下の画面(例)で停止する場合があります。

その際は、Enter キーを押してください。プロンプト画面へ移行します。

```
Sr 6:0:0:2: [sda] Attached SCSI removable disk
Sr 6:0:0:5: [sdd] Attached SCSI removable disk
Sr 6:0:0:3: [sdb] Attached SCSI removable disk
Sr 6:0:0:4: [sdc] Attached SCSI removable disk
Sr 6:0:0:1: Attached scsi generic sg1 type 5
Sr 6:0:0:2: Attached scsi generic sg2 type 0
Sr 6:0:0:3: Attached scsi generic sg3 type 0
Sr 6:0:0:4: Attached scsi generic sg4 type 0
Sr 6:0:0:5: Attached scsi generic sg5 type 0
```

- (7) CentOS が起動しプロンプトが表示されますので、以下のフォルダに移動します。

「cd /usr/sbin/linlpcfg」と入力し Enter を押します。

```
CentOS release 6.4 (Final)
Kernel 2.6.32-358.el6 .x86_64 ona x86_64

localhost login:root (automatic login)
[root@localhost~]# cd /usr/sbin/linlpcfg <Enter>
```

- (8) 次に現在のファームウェア版数を確認します。

「./fwchk.sh |more」と入力し Enter を押します。

```
[root@localhost linlpcfg]#. /fwchk. sh |more<Enter>
```

下記の例のようにファームウェア版数およびファイバーチャネルカード情報が表示されます。

```

Command: listfw

HBA 1: LPe12002; FW=US2.01A12; BC=UU6.30A9; BS=1; pciID=F100; venID=10DF; ssDID=F100;
ssVID=10DF; DCflag=1; Config=0; SN=xxxxxxxxxx; BER=0; vpdMode=1
HBA 2: LPe12002; FW=US2.01A12; BC=UU6.30A9; BS=1; pciID=F100; venID=10DF; ssDID=F100;
ssVID=10DF; DCflag=1; Config=0; SN=xxxxxxxxxx; BER=0; vpdMode=1
HBA 3: LPe16002; FW=1.1.43.202; BC=KT8.04A9; BS=1; BIOS=KT8.04A9; pciID=E200;
venID=10DF; ssDID=E207; ssVID=10DF; DCflag=01; SN=xxxxxxxxxx; BER=0; vpdMode=1
HBA 4: LPe16002; FW=1.1.43.202; BC=KT8.04A9; BS=1; BIOS=KT8.04A9; pciID=E200;
venID=10DF; ssDID=E207; ssVID=10DF; DCflag=01; SN=xxxxxxxxxx; BER=0; vpdMode=1
HBA 5: LPe16002; FW=10.2.348.18; BC=10.2.348.18; BS=1; BIOS=10.2.348.18; pciID=E200;
venID=10DF; ssDID=E207; ssVID=10DF; DCflag=01; SN=xxxxxxxxxx; BER=0; vpdMode=1
HBA 6: LPe16002; FW=10.2.348.18; BC=10.2.348.18; BS=1; BIOS=10.2.348.18; pciID=E200;
venID=10DF; ssDID=E207; ssVID=10DF; DCflag=01; SN=xxxxxxxxxx; BER=0; vpdMode=1

Command completed. NO Error

```

①HBA No.	②HBA 種別	③ファームウェア版数	④S/N(シリアル番号)
1	LPe12002	US2.01A12	xxxxxxxxxx
2	LPe12002	US2.01A12	xxxxxxxxxx
3	LPe16002	1.1.43.202	xxxxxxxxxx
4	LPe16002	1.1.43.202	xxxxxxxxxx
5	LPe16002	10.2.348.18	xxxxxxxxxx
6	LPe16002	10.2.348.18	xxxxxxxxxx

【重要】ファームウェアアップデート対象カードの情報をメモに控えてください。

8. 対象カードのファームウェアアップデート

- (1) 次のコマンドを実行しファームウェアをアップデートします。

「./linlpcfg download n=x i=./firmware/xxxxxxx.grp」と入力し Enter を押します。

※1 “n=x”の x の値は、7 項で確認し控えた HBA 番号になります。

Dual port カードの場合、若番の HBA 番号を更新することで追番の HBA 番号のファームウェアも更新されます。

※2 “xxxxxxx.grp”には適用するファームウェアファイル名を入力します。

[ファームウェア版数対応表]

ファームウェア版数	ファームウェアファイル名	備考
1.1.43.202	A1143202.grp	拡張子は小文字
10.2.348.18	A10234818.grp	拡張子は小文字
10.2.405.13	A10240513.grp	拡張子は小文字
10.2.405.32	A10240532.grp	拡張子は小文字

コマンド入力は、最初の 2-3 文字を入力した後に Tab キーを押すことにより置換されます。

以下は、HBA 1 に対して最新版数へアップデートする例です。

```
[root@localhost linlpcfg]# ./linlpcfg download n=1 i=./firmware/A10240532.grp <Enter>
```

- (2) 次の画面が表示されたらファームウェアのアップデートは完了です。

※複数枚のアップデートが必要な場合は、該当 HBA 番号全てに対し(1)～(2)を繰り返し、アップデートを実施してください。

```
Command: download n=1 i=./firmware/A10240532.grp
Download successfully completed. Please reboot the system to activate new
firmware Stat 80
Command completed, No Error
[root@localhost linlpcfg]#
```

この時、以下のようなメッセージが画面に出力される場合があります。

```
Command: download n=1 i=./firmware/A10240532.grp
Download successfully completed. Please reboot the system to activate new firmware
Stat 80
Command completed, No Error
[root@localhost linlpcfg]# lpfc 0000:17:00.1: 4:2885 Port Status Event: port status
reg 0x81800000, port smphr reg 0xc000, error 1=0x2, error 2=0x0
lpfc 0000:17:00.1: 4:3143 Port Down: Firmware Restarted
lpfc 0000:17:00.1: 4:2887 Reset Needed: Attempting Port Recovery...

[root@localhost linlpcfg]#
```

これは、ファームウェアアップデート後の再起動を促すメッセージと、その時のポートステータスレジスタの内容が表示されています。問題ありませんので、次項にお進みください。

- (3) ファームウェアの更新が完了したらシステムをシャットダウンします。
「shutdown -h now」と入力し Enter を押します。
- (4) 7(3)項からの手順を参照し、ファームウェアが正しく更新されているか確認します。
- (5) ファームウェアが正しく更新されていれば、システムをシャットダウンし、アップデートツール(iso イメージ)をリモートストレージから切断します。

以上で作業は終了です。

Emulex 製ファイバーチャネルカード ファームウェアアップデート手順書

CA92344-0765-01

発 行 日 2015 年 05 月

発行責任 富士通株式会社

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。